

# ジオ検定2015 3級 正解と解説

問題	正解	解 説
Q 1	B	ジオパークは、地球活動によってできた自然や文化といった、大地(ジオ)の遺産を主な見所とする自然の中の公園です。塩化ナトリウムは「塩」。CD レンタルの「GEO」はジオではなくゲオ。
Q 2	B	ジオパークは、地域にある貴重な自然/文化資源を学び、守り、活用することで、地域の持続的発展を目指す取り組み。地域資源を観光や産業に活用していくためには、その資源のことをきちんと知って守っていかないとすぐに限界が来てしまう。さらに、自然災害への理解と備えもジオパークの活動では大切にされている。
Q 3	A	ユネスコは日本名「国際連合教育科学文化機関」で「United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization」の略称「UNESCO」。
Q 4	B	ジオパークは「地域の活動」そのものを評価する仕組みですので、世界ジオパークネットワーク及び日本ジオパークネットワークも加盟した年から4年毎に再審査を受ける必要がある。
Q 5	C	南西諸島海溝の北側にある「口永良部島」は大陸のプレート(ユーラシアプレート)上にある。
Q 6	B	太平洋プレートはフィリピン海プレートより速い年間約8センチで移動している。
Q 7	B	1/25000 分の地形図では主曲線は 10m 間隔、計曲線は 50m 間隔となる。
Q 8	C	地球にはときどき隕石などの天体が落ちてきます。落ちてくる天体は、小さいものほど頻繁に、大きなものほどまれです。直径 10km 程度の隕石の衝突は恐竜の絶滅など大きな影響を及ぼし、平均すると 1 億年に 1 回程度の頻度で起こります。
Q 9	C	1 度噴火すると二度と同じ噴火口からは噴火しない火山を単成火山という。作られる山体は比較的小さく、次に噴火する時は全く別の場所に新しい火口をつくる。単成火山のみの集まりである独立単成火山群は、活火山としては伊豆東部火山群以外に阿武(山口県)、福江(長崎県)の各火山群などがある。
Q 10	A	丹沢山地は伊豆半島の先輩に当たる。丹沢も元々南洋の海底火山であり、伊豆に先立ち約 500 万年前に本州に衝突した。その後、100~60 万年前の伊豆の衝突に伴い、隆起した。
Q 11	B	この地震は、太平洋プレートがフィリピン海プレートの下に沈み込む境界で起こった地震。震源の深さ 682km と非常に深い場所で発生したのが特徴で、沈み込んでいった太平洋プレートの状況について、今後の研究など役立つ多くの情報が得られることが期待されている。
Q 12	B	手石海丘は伊東市沖合に位置する海底火山で、1989 年の海底噴火により形成された。伊豆東部火山群の北部に位置する。水面から立ち上る噴煙や噴出物の様子は、報道カメラで撮影されたこともあり、火山噴火の様子を確認できる貴重な映像資料となっている。
Q 13	C	下田富士は、はるか昔に活動を終えた海底火山が伊豆と本州の衝突とともに隆起、浸食され、火山の中心にあったマグマの通り道が姿を現したもので、火山の根が中心となった山である。
Q 14	B	伊豆半島が海底火山であった時代に海底に降り積もった火山灰は長い年月を経て凝灰岩へと変化し、「伊豆石(軟石)」と呼ばれる石材として重宝されました。室岩洞はその「伊豆石」を切り出していた石切り場(石丁場)の跡であり、昭和初期まで活用されていました。閉山後の 1982 年に観光整備され、ちょっとしたスリルを感じながらトンネル状の石丁場内の地層や石切跡を観察できます。

Q 1 5	A	柿田川の湧水池は柿田川公園として整備されています。清水町から三島にかけての湧水群の中で最も規模の大きい柿田川は公園の中のいたるところで湧水の湧き口「湧き間」を観察できます。
Q 1 6	C	トモロ岬の南側約 100m の磯に巨大な二つの岩柱があります。その岩柱と岩柱の間に、幅約 2m の石がはさまっているところから「はさみ石」という名前がついています。岩柱の大きさは、高さが 10m、周囲が 20m もあります。この石には伝説があり、大昔この石の周辺の豊富な漁場をめぐる白田と稲取の二つの部落の争いがたえなかった頃、見かねた天城天狗の万二郎と万三郎が天城山から大きな岩を 2 本運び、その間に石をはさみ「今日からここが境界だ、争いはするな」と言い放ち帰ったと伝えられています。現在でもここが稲取と白田の境になります。
Q 1 7	C	毎年 2 月に山焼きを行い 100 年近くカヤの原を維持してきた細野高原。高原にはいくつかの湿原があり、貴重な湿性植物や昆虫の生息場所にもなっている。面積は 125 ヘクタールで東京ドーム(4.7 ヘクタール)の約 26 個分になります。
Q 1 8	A	西伊豆町の「宇久須珪石ジオサイト」は伊豆珪石鉱床の跡地にあたる。ここは、かつて日本の板ガラス原料の約 9 割を産したという大鉱山であり、2008 年まで採掘が続けられていた。
Q 1 9	B	伊豆半島南部にはかつての海底火山の噴出物が多く分布している。西伊豆町の堂ヶ島や下田市の恵比須島では火山から噴出した軽石や火山灰が海底に降り積もった白い縞々の美しい地層を見ることができる。
Q 2 0	C	峰温泉の自噴泉は、毎分 600 リットル 100 度の温泉が湧き出す。湧出する勢いが強く、高さ約 30 メートルまで噴き上げる自噴泉であるが、現在は周辺への影響を考慮し、1 時間に 1 回、1 日 7 回の噴き上げを行っている。
Q 2 1	D	スコリアは粘り気の弱いマグマのしぶきである。色は一般に黒色～暗灰色であるが、噴出した時の条件によってはマグマに含まれる鉄分が酸化して酸化鉄となり、紫～赤色となる場合もある。
Q 2 2	C	柱状節理は、溶岩が冷え固まる際に体積が収縮してできる角柱状の割れ目である。河津七滝のうち6つの滝で柱状節理をよく観察することができるが、古い地層で出来たエビ滝では観察できない。
Q 2 3	C	葛城山は、山頂のまわりに急峻な斜面がある。これは、かつての海底火山の地下にあったマグマの通り道「火山の根」が隆起と浸食によって地表に姿を現したからである。
Q 2 4	B	大池と小池は、どちらも伊豆東部火山群に属する火山であり、6万4千年ほど前に噴火してきた。爆発的な噴火でできた火口のため、火口のまわりに山はできず、窪地のみが残っている。このような特徴を持つ火山はマールと呼ばれる。
Q 2 5	B	狩野川放水路は長年狩野川の洪水に悩まされていた流域住民の悲願だった。当初計画は毎秒 1000 トンの水を狩野川から分流することを目指したが、工事途中に起こった狩野川台風による災害を受け、毎秒 2000 トンへと計画を変更した。
Q 2 6	B	富士山浅間神社に祀られているのはふつう妹の「木花開耶姫命」だが、雲見浅間神社には姉の「磐長姫命」が祀られている。「磐長姫命」のみを祀る神社はとても少ない。この姉妹は仲が悪いとされ、雲見浅間神社のある烏帽子山で富士山をほめてはいけないと言い伝えられる。
Q 2 7	D	北伊豆地震は 1930 年 11 月 26 日未明に発生した(M7.3)地震である。地震に伴い、丹那断層とその南北延長、そしてさらにその南東側の姫之湯断層(伊豆市姫之湯)に、場所によっては 2 メートルを超える横ずれが生じた。北伊豆地震によって当時建設中の丹那トンネルにも 2 メートル以上の食い違いが生じた。
Q 2 8	D	ウバメガシは良質な備長炭の原料になる。伊豆の一部では、幕府への税金の代わりとして、炭をおさめていた地域もある。
Q 2 9	B	行蓮寺には 1703 年元禄関東地震の津波供養塔があり、石段には 1923 年大正関東地震の際の津波の高さが記録されています。行蓮寺のある宇佐美地区は、大正関東地震の際に津波の被害を受けましたが、適切な避難によって 1 名の犠牲者も出ませんでした。

Q 3 0	A	反射炉とは、18 世紀から 19 世紀にかけて鉄の精錬に使われた金属融解炉の一種。幕末に、 <b>葦山</b> 反射炉は <b>葦山</b> 代官 <b>江川英龍</b> が海防政策の一つとして、鉄砲や大砲を作るために必要な反射炉の建設を幕府に訴えた。その後、1853 年(嘉永 6 年)の黒船来航を受けて、江戸幕府直営の反射炉として築造が決定された。2015 年 7 月には「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の一つとして世界遺産に登録された。
Q 3 1	C	江戸時代 <b>下田港</b> は、古くから <b>風待ち港</b> としてまた、 <b>下田奉行所</b> が設けられると海の関所として、陸の関所の <b>箱根</b> と並び栄えていました。そのころ <b>下田</b> は「出船入船三千艘」といわれ繁盛したといえます。
Q 3 2	D	日米和親条約第 2 条で <b>下田港</b> と <b>函館港</b> を開港することが定められた。ペリーの艦隊はこの 2 港において薪や水、食料、石炭、その他の必要な物資の供給を受けることができた。
Q 3 3	C	<b>小鍋峠</b> は標高約 290 メートル。静岡県 <b>下田市</b> <b>須原八木山</b> と静岡県 <b>賀茂郡河津町</b> <b>小鍋</b> をつなぐ峠道、 <b>下田街道</b> で <b>天城</b> と並ぶ難所の峠。初代駐日総領事 <b>タウンゼント・ハリス</b> は、安政 4 年(1858)年 <b>小鍋峠</b> の道をたどって <b>江戸城</b> へと赴いた。
Q 3 4	A	<b>元祖花の百名山</b> は脚本家・作家の「 <b>田中澄江</b> 」により 1980 年に出版された随筆。この本の中で <b>天城山</b> の花は 6～7 月に咲く「 <b>ヒメシヤラ</b> 」を紹介している。
Q 3 5	A	<b>三島由紀夫</b> は 1961 年に発行された小説『 <b>獣の戯れ</b> 』の中で、 <b>黄金崎</b> をこう表現した。西伊豆町・ <b>黄金崎公園</b> には文学碑がある。三島由紀夫が <b>沼津港</b> から定期船に乗り <b>黄金崎</b> の断崖の下を通過する際に見た景観を描写したといわれている。
Q 3 6	D	<b>天城・八丁池</b> の近くにある <b>野鳥の森</b> に付けられた歩道には鳥の名前が付けられている。「 <b>オオルリ</b> 」、「 <b>コルリ</b> 」、「 <b>コマドリ</b> 」、「 <b>ウグイス</b> 」の 4 つ。
Q 3 7	A	西伊豆町商工会が募集した愛称は 479 点の応募があり、愛称名「 <b>馬ロック(うまろっく)</b> 」と決定しました。
Q 3 8	D	<b>賀茂十一野菜</b> には、 <b>ノビル</b> ・ <b>ツワブキ</b> ・ <b>ウワバミソウ</b> ・ <b>モミジガサ</b> ・ <b>オカヒジキ</b> ・ <b>ツルナ</b> ・ <b>ハマダイコン</b> ・ <b>ボタンボウフウ</b> ・ <b>ウバユリ</b> ・ <b>ジュウモンジンダ</b> ・ <b>ヤブレガサ</b> がある。
Q 3 9	B	Q17 で出題された「 <b>細野高原</b> 」は毎年 2 月に山焼きを行い 100 年近く <b>カヤ</b> の原を維持してきました。春は <b>山菜狩り</b> 、秋は <b>ススキ</b> の名所になります。
Q 4 0	A	「伊豆は詩の国であると、世の人はいふ。伊豆は日本歴史の縮図であると、或る歴史家はいふ。伊豆は南国の模型であると、そこで私はつけ加えていふ。伊豆は海山のあらゆる風景の画廊であると、またいふことも出来る。伊豆半島全体が一つの大きい公園である。一つの大きい遊歩場である。つまり、伊豆は半島のいたるところに自然の恵みがあり、美しさの変化がある。」 <b>川端康成『日本地理体系 第 6 巻』「伊豆序説」冒頭</b>
Q 4 1	C	<b>伊豆市</b> の <b>修善寺総合会館</b> 1 階に、展示施設をもつ <b>伊豆半島ジオパーク推進協議会中央拠点施設</b> を整備中です。
Q 4 2	B	<b>乙女峠</b> は <b>御殿場市</b> と <b>箱根町</b> の境に位置する <b>箱根外輪山</b> にある峠の名前。
Q 4 3	C	脚本家・ <b>花登筐(はなとこばこ)</b> が原作を書いたテレビドラマ「 <b>細うで繁盛記</b> 」は <b>熱川温泉</b> が舞台となりました。正子役の <b>富士真奈美</b> がしゃべる「 <b>加代!おみゃーの言うとおりにやさせにやーで!</b> 」が有名でしたが、この訛りは実は <b>熱川</b> ではなく、 <b>富士</b> の育った <b>三島</b> の訛りである。
Q 4 4	D	<b>北川(ほっかわ)温泉</b> の <b>黒根岩風呂</b> は、 <b>伊豆東海岸</b> の <b>太平洋</b> に面した公営の混浴露天風呂です。実際に <b>アメリカ</b> は見えません。
Q 4 5	A	<b>旧天城トンネル</b> と呼ばれる <b>天城山隧道</b> は国内で <b>最長・最古</b> の石造道路隧道として、平成 13 年に国の重要文化財に指定されました。
Q 4 6	C	<b>森林セラピーロード</b> は NPO 法人「 <b>森林セラピーソサエティ</b> 」が定めた。2007 年に静岡県で最初に認定されたのは Q21 に登場した <b>河津町</b> にある <b>鉢ノ山</b> への登山道「 <b>伊豆元気わくわくの森</b> 」

ジオ検定 2015 3 級正解と解説

		鉢の山森林セラピーロード」となります。標高差 244m 全長 3.3Km。
Q 4 7	D	不知沼(シラヌタ)の池に棲息するモリアオガエルは、毎年 6 月頃池の周りの低木に泡状の卵塊を産み付けます。「シラヌタの池とその周辺の生物相」は静岡県指定天然記念物となっており、大切に保護されています。卵をとったり池にいるモリアオガエルやイモリを捕まえたりすることは禁止されています。
Q 4 8	A	深海に棲息する「タカアシガニ」は国内最大級のカニで駿河湾に多く棲息し、伊豆では戸田港に多く水揚げされる。
Q 4 9	C	下田街道は東海道、三島宿の三島大社を起点に、伊豆の国市菰山・大仁・伊豆市湯ヶ島を通り、天城峠を越えて河津町梨本に至り、更に小鍋峠を越え、下田市箕作・河内を経て下田に至る街道で、口伊豆(北伊豆)と奥伊豆(南伊豆)とを結ぶ幹線道路であった。
Q 5 0	D	白滝公園は約 1 万年前に富士山から流れてきた溶岩や、そこからの湧水が見られるジオサイト。三島市観光協会の Web ページから TBS ドラマ「ごめんね青春！」ロケ地マップを入手できる。